



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

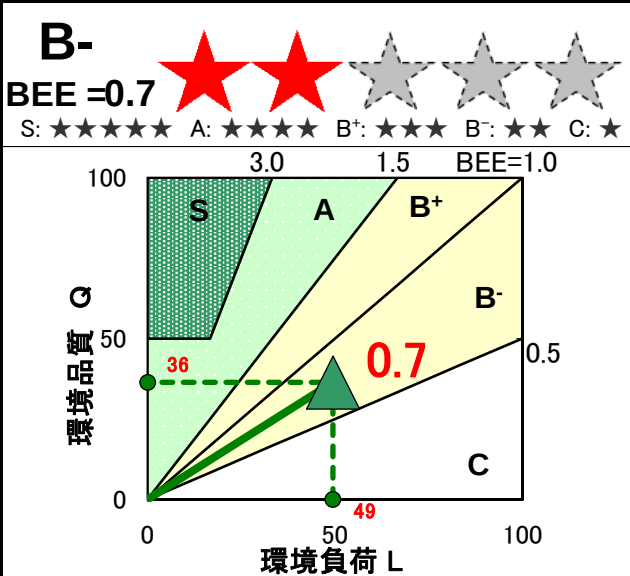
1-1 建物概要

建物名称	グラン ドレッセ今里新築工事	
建設地	東成区大今里4丁目	
建築用途	共同住宅	
建築主		
設計者		
敷地面積	1,311.41	m ²
建築面積	475.50	m ²
延床面積	3,930.33	m ²
構造/階数	RC造	/ 地上10階
完了年(予定)	2024年9月	

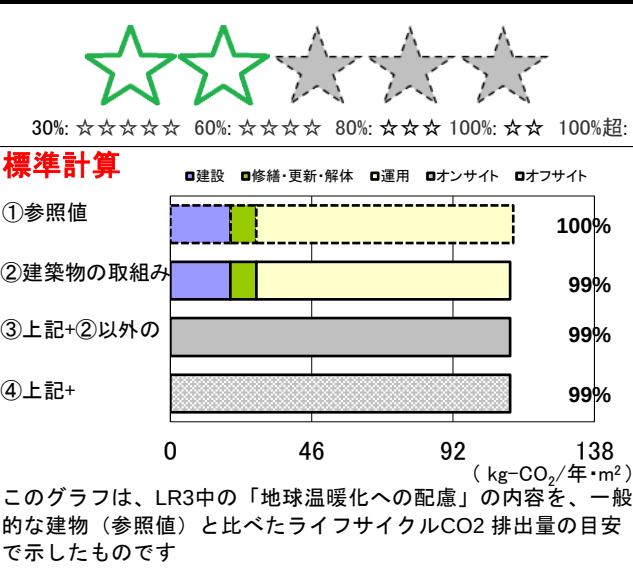
1-2 外観



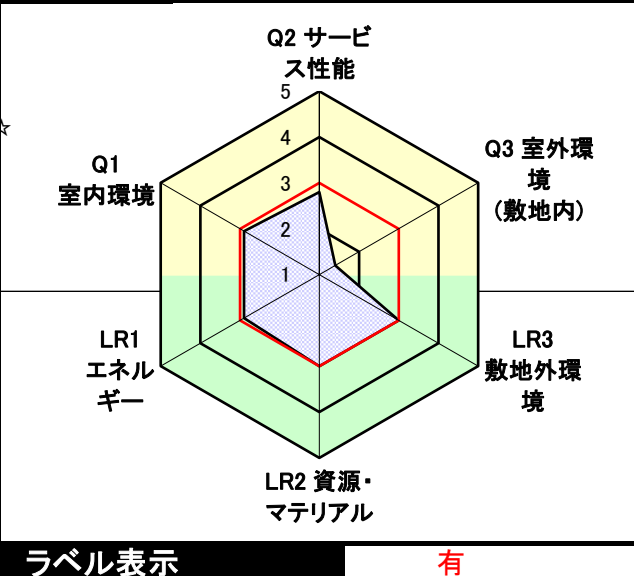
2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)



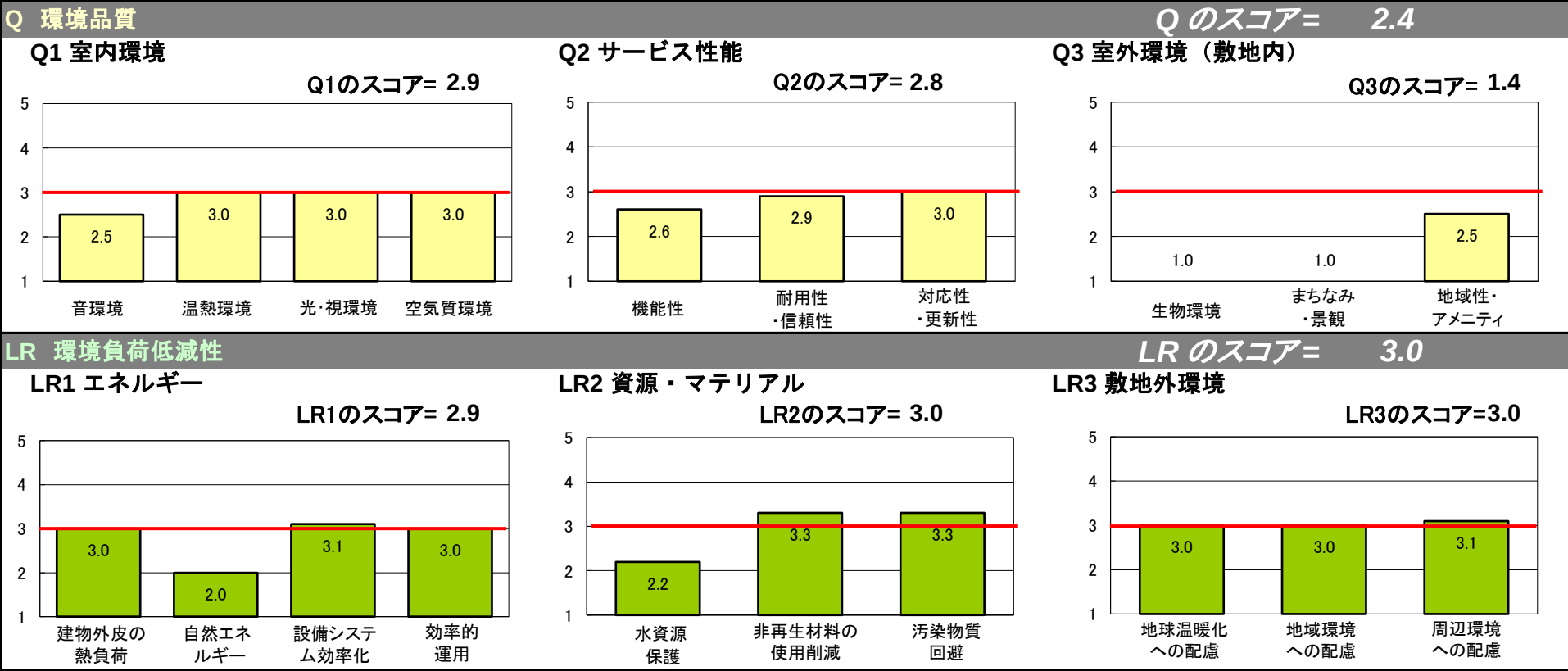
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 住戸内の更新性を考え、階高を2.9~3.0mに設定。建材の再利用が出来るように配慮した。	その他 特になし
Q1 室内環境 グレア対策として、カーテンで制御している	Q2 サービス性能 対応性・更新性の向上を図るため、階高を2.9m~3.0m未満とした。
Q3 室外環境 (敷地内) 敷地内温熱環境の向上の為、芝生・草地・低木等の緑地や通路等の空地を設け、空地率を40%~60%未満にした。	
LR1 エネルギー 一次エネルギー消費量を、省エネ基準以下にした	LR2 資源・マテリアル 建築部材について再利用の可能性を向上させる為、躯体と仕上げ材が容易に分別できよう工夫した。
	LR3 敷地外環境 広告物照明を行っていない。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.7

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.0 ライフサイクルCO2排出率に基づく換算スコア 3.0
配慮事項	地球温暖化への配慮として、ライフサイクルCO2排出率の基づくスコア換算を、一般的な建物と同等の3.0とした	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	1.0 生態系に悪影響を及ぼす外来種に適切な対応を実施
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0 緑被率,水被率,中高木の水平投影面積率の合計を12.44%とした
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0 既存データに基づき風環境を把握している
配慮事項	敷地内の緑地の面積を確保している	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	3.0 断熱等級3相当
配慮事項	特になし	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.1 一次エネルギー消費量 BEI=0.99
配慮事項	省エネ基準を満たすために、24時間換気設備にDCモータ、台所の水栓に節湯C1(水優先吐水)がついた、高効率な設備を導入する	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
(基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BEI][BEIm]
	等級3 (相当)	-
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]
	0.99	0.99
		非住宅部分[BEI][BEIm]
		-